

光市医師会報

昭和52年4月発行

No. 57



慈善は婦人の徳、寛大は男子の徳

(アダム・スミス)

光市医師会

医師会月間行事

※ 3月30日(水) 周南三市医師会合同役員協議会 於光市松 旅館 午後7.00

出席者: 光市医師会長外7名、徳山医師会長外4名、下松市医師会長外3名
オブザーバー 玖珂医師会長

○議 題

(1) 徳山医師会提出

㊦ 予防接種料金について (昭、52、4、1、改正)

㊧ 自治体との契約料金について

① 学校医報酬 ② 予防接種報酬

③ 休日診療出務報酬

㊨ 徳山看護専門学校の現況

(2) 光市医師会提出

㊦ 光市医師会と光市役所との協議会における学校医報酬、予防接種、出務

報酬等について光市の回答

㊦ 産業医の契約更改について

㊧ 休日診療の患者の状況

㊨ その他地域医療に関する事項

※ 4月7日(木) 理事会 午後7.30 於医師会議

○ 協議事項 (1) A会員の医療機関の移転について (2) 光市予防接種実他要領について (3) 昭和52年度定時総会開催に関する事項 (4) 周南医学会準備委員会について

○ 報告連絡事項 (1) 予防接種に関する契約書 (2) 光市予防接種事故調査会要綱 (3) 学校医に関する契約書 (4) 医事紛争学術担当理事協議会報告 (5) 昭和52年度日医連寄附金について (6) 昭和52年度婦人癌検診の実施について

昭和52年度光市医師会定時総会

○ 日時 4月23日(土) 午後3時

○ 場所 松原屋旅館(虹ヶ浜)

○ 出席者 23名

○ 委任状提出者 11名

○ 会長挨拶

本日昭和52年度光市医師会定時総会を開催するに当り会員多数御多忙の中を御集まりいただき誠に欣快に存じます。会員の皆様には平素並々ならぬ御協力をいただき、執行部一同に代わり心から御礼を申しあげます。医師会活動の柱は包括医療活動と会員福祉でありまして、それに外廓的なものとして医政への参画がありますことは御承知のとおりであります。その根底を流れるものは医の倫理であり、これ無くしては医師会活動は全くその意義を失なうものであります。科学が偉大な発展をとげながらもそ

れが持つべき哲学を忘れた為に今日幾多の公害が発生しており、医学の分野においても同様な事が論じられております。医師会活動も又その道を踏みはずさないように各位の一層の御指導御協力をいただきます様お願い申し上げます。本日数々の議案を上程いたしますが皆様の忌憚のない御意見御教示をいただき本総会が光市医師会の望ましい発展につながりますよう御願い申し上げて御挨拶といたします。

○ 議 案

1. 昭和51年度会計報告(承認事項)
2. 昭和51年度事業報告(承認事項)
3. 昭和52年度事業計画(案)(決議事項)
4. 昭和52年度収支予算(案)(決議事項)

○ 質 疑 答 答

予算案の款はコピーで判るが、項目について

ては説明だけであったので内容がよく判らなかつたので判断のしようがなく意見があつても発言のしようがないので今後は細部まで数字を示すべきではないか。

◎答え：今後はその様にしたい。

議案の全部、異議なく承認、決議され午後5時閉会した。

昭和52年度事業計画

福祉社会の中において医療がもつ社会的責任を十分に踏まえ、医の本道に徹した実践により地域の要請に応え、以って全員の福祉増進を期する。

※重点目標

- 1.望ましい医療像を具現する 実践の強化
- 2.地域との相互信頼
- 3.会員間の連繫強化

※事業計画の概要

- (1)医の倫理の深化 (2)医学水準の強化
- (3)包括医療活動の強化拡大 (4)健康教育の推進
- (5)医療事故対策の充実 (6)助成対策の強化
- (7)その他 (イ)医師連盟 (ロ) 税務対策 (ハ)保険医療対策 (ニ)医師会機構整備

昭和52年度光市医師会予算

収入の部

1	会費	816,000		0.0%
			A会員 25名 2,000 × 12 × 25 = 600,000 B1会員 5名 2,000 × 12 × 5 = 120,000 B2会員 8名 1,000 × 12 × 8 = 96,000	
2	納税助成会	130,000	昭和51年度 118,379 × 110/100 ÷ 130,000	44.4%
3	生命保険手数料	950,000	昭和51年度 965,243	137.5%
4	簡易保険手数料	160,000	昭和51年度 204,158	6.7%
5	医師会事業補助金	3,040,000	休日診療 20,000 × 2 × 66 = 2,640,000 呼吸器疾患調査 200,000 予防接種業務 200,000	62.4%
6	雑収入	500,000		25.0%
7	繰越金	1,900,000		26.7%
合 計		7,496,000 円		43.4%

支出の部

1	庶務費	876,000		3.5%
	庶務料	200,000		
	給料	150,000	月額 10,000 × 12月 = 120,000 賞与 10,000 × 3月 = 30,000	
	旅費	66,000	毎月 3,000 × 12 = 36,000	
	通信費	100,000	一般 1日 1,500 × 20 = 30,000	
	会報	360,000		

2	交 際 費	100.000		0.0%
3	研 究 費	1,390.000		143.9%
	月 例 会	200.000	年初、納涼 3,000 × 20名 × 2回 = 120,000 例会 400 × 20名 × 10月 = 80,000 50,000 × 1 = 50,000 20,000 × 2 = 40,000 岡大分担金 150,000 モニター助成 10,000 × 20名 = 200,000 調査集計 100,000 予備費 250,000 前日(熊毛) 657,700 (会費244,500 県医助成 50,000)	
	講 師 謝 礼	90.000		
	呼 吸 器 疾 患 調 査	700.000		
	周 南 医 学 会	400.000		
4	総 会 費	700.000	定例 400,000 臨時 300,000 (10,000 × 35名 × 2回 = 700,000)	11.1%
5	役 員 会 費	258.000		26.5%
	理 事 会	24.000	2,000 × 12 = 24,000	
	三 市 医 役 員 会	204.000	引受 60,000 × 2 = 120,000 出向 7,000 × 4名 × 3 = 84,000	
	正 副 会 長 会 議	30.000	15,000 × 2 = 30,000	
6	部 会 費	160.000		△23.8%
			ゴルフ 50,000 医議会 50,000 県校医部会 50,000 麻業、労務 10,000	
7	福 祉 厚 生 費	2,700.000		66.5%
	体 育 大 会	400.000	ソフトボール大会	
	永 年 勤 続 表 彰	200.000		
	地 域 医 療 対 策	2,100.000	15,000 × 2名 × 62日 = 1,860,000 30,000 × 2名 × 4日 = 240,000	
8	互 助 費	10.000		0.0%
9	広 告 料	30.000		0.0%
10	三 師 会 費	192.000	100 × 12 × 40名 × 4年 = 192,000	33.3%
11	医 師 会 館 費	240.000		5.3%
	借 電 話 料	144.000	12,000 × 12 = 144,000	
	光 熱 料	36.000	33,000 × 12 = 360,000	
	雑 費	10.000		
	雑 費	50.000		
12	雑 費	135.000		0.0%
			医師連盟寄附金 日医A会員 25名 B会員 10名 (森、渡辺、丸山、平岡、藤村、伊藤、梅田、盧、本 庄、山井) 5,000 × 25 = 125,000 1,000 × 10 = 10,000	
13	予 備 費	705.000		11.2%
		合 計	7,496.000	43.4%

あとがき

「言うわ易く、行うわむずかしい」は古来よりの格言。現代も同じ評論は易くして実行は困難、定時総会も格調の高い計画の大綱を決議して目出度く終了した。肉をつけ美しい味を出すのはこれからの努力、固苦しく考える必要はない薫風に吹かれて身も心も爽やかに行こう。

今朝咲きしくちなしの又白きこと

立子

会 員 の 異 動
退 会 篠 山 勝 海 先生(市民病院)
国立療養所山口病院へ転出
昭和52・3・31付

発行所	光市小周防1633の2林医院内 光市医師会 TEL 0833 07-2601
発行者	林 孝 之
編集者	会報編集委員会
印刷所	光市御崎町 中村印刷株式会社